

ラン科

マヤラン

Cymbidium macrorhizon Lindl.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○

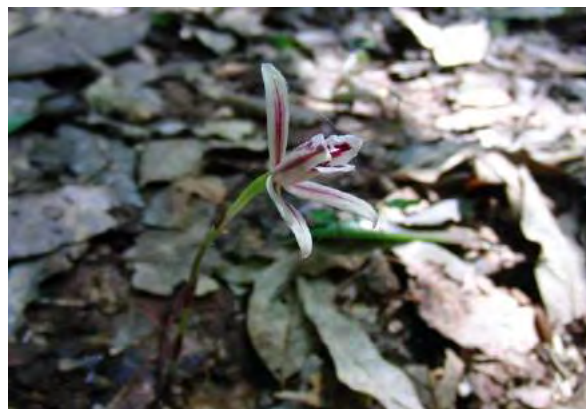
詳細は非公開

■ 特記事項

県内では4ヶ所に知られている。淡路のものはサガミランである可能性が高い。

■ 保護上の留意点

現状を把握するとともに生育地の保全が重要である。



写真提供:高野温子

■ 種の概要

樹林等に生える腐生植物。根茎は長く地中を横にはって分枝し、白色で多肉、鱗片を散布する。茎は直立し、高さ10-30cm、多少微毛があり、膜質の鱗片葉がまばらに数個あるが、緑葉はない。7-8月、茎頂に2-6個の花をまばらにつける。花は白色で紅紫色を帯びる。